サニタリエースHG
据置式
取扱説明書

このたびはサニタリエースHG
〈据置式〉をお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、
ご使用前に必ずお読みください。

もくじ

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意

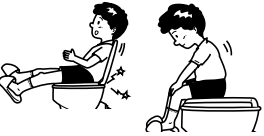
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

 してはいけない「禁止」内容を説明しています。

警告

絶対に分解・修理・改造をしないこと
本体が正常にはたらかず、けがの原因になります。

注意

使用前には各部を点検し確実に設置できているか、ぐらつきがないか確認したうえで使用すること

使用者の身体状況によっては介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

使用者が用便等の際、自分自身の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が必ず付き添うこと

便座の縁に腰をかけると便座が浮くことがあるので注意すること

本体、便座がヒビ割れした場合は使用しないこと
けがの原因になります。

蓋の上に座ったりよりかからないこと
壊れたりけがの原因になります。

ダンパーを正しく作動させるため、蓋、便座を開閉時に手で無理やりおさえたり、おし上げたり、乱暴に扱わないこと

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損する恐れがあります。

踏み台として使用しないこと
転倒したり、けがの原因になります。

子供・幼児を遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと

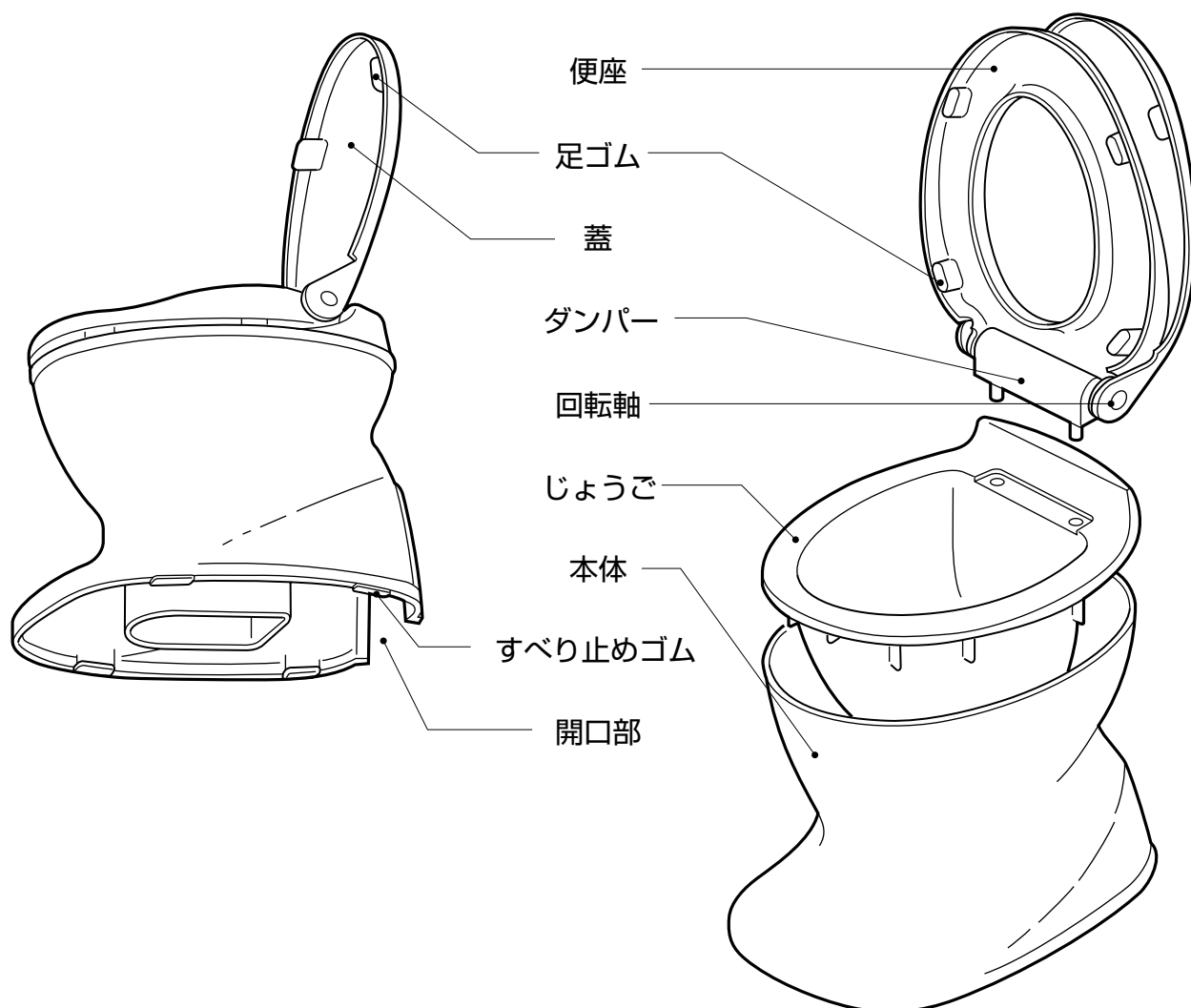
落としたり、強い衝撃を与えないこと
破損し、けがの原因になります。

ストーブなどの火気に近づけないこと
火災や変形の原因になります。

蓋につかまって立ち座りしないこと
本体が動き、転倒やけがの原因になります。

戸外に放置したり直射日光に当てたりしないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

お手入れの際は、塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール、殺虫剤等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

各部のなまえ

■仕様

品　名	サニタリエースHG（据置式）	
材　質	本体・じょうご・蓋・便座	ポリプロピレン
サイズ	幅42×奥行61×高さ44cm	
重　量	約4.6kg	

取り付けの前に

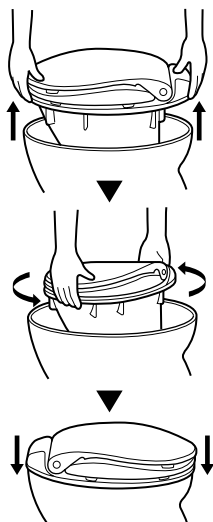
■装着許容寸法

トイレスペースに合わせて、蓋、便座の方向（180°）を変えることができます。下の図を参照し、蓋、便座の方向を決めてください。
（蓋、便座の方向変えについて、詳しくは“取り付け方法”の②をご覧ください。）
また和式便器への設置方法は本体下部（開口部）のある方を和式便器のふくらみ（キンカクシ）にかぶせ安定するように据え付けてください。

取り付け方法

据え置きで使用する

①段差のない和式便器にお使いください。

②蓋、便座の方向変えは、以下の手順で行ってください。なお、蓋、便座の方向変えが必要のない方は、和式便器に設置するだけでそのまま使用できます。

蓋、便座を閉め、じょうご（蓋、便座含む）を持ち上げ、

▼

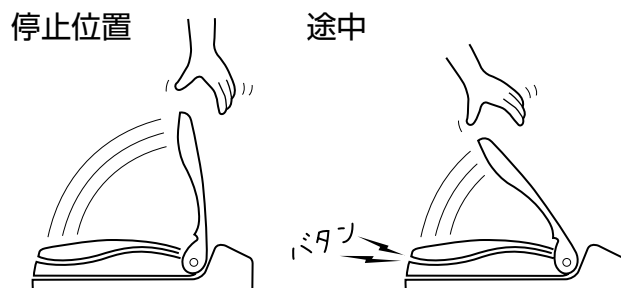
方向を変え、

▼

元の位置に確実にセットします。

③蓋、便座の方向を変えた後は、本体が安定しているのを確認してからご利用ください。

④蓋・便座は必ず停止位置から倒してください。軽く手で引くだけで静かに閉まります。途中から手をはなすとダンパー機構が作動しないことがあります。

停止位置　　途中

⑤便座カバーを着けると、便座の閉じる速度が多少速くなることがあります。

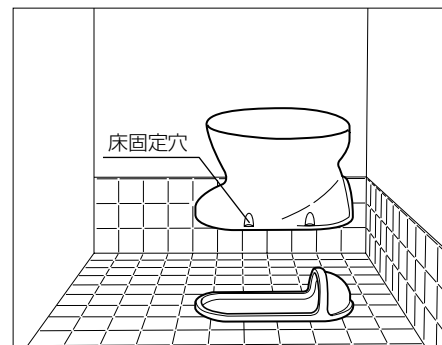
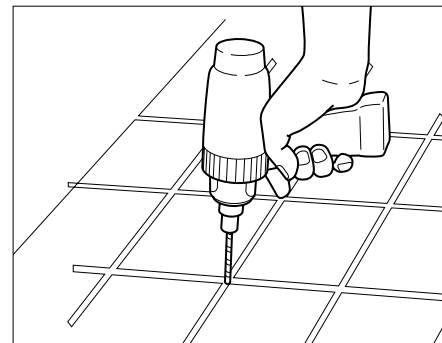
取り付け方法

床に固定して使用する

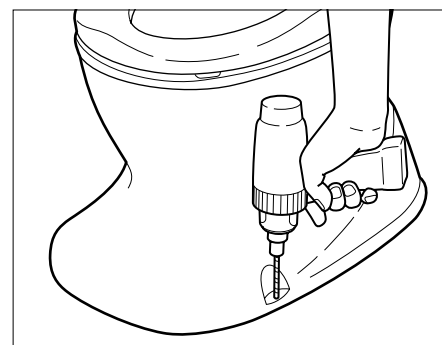
1 固定に使うネジ4本を準備します。

床が木の場合	→	M6（首下長さ45mmまで）の木ネジを準備してください。
床がコンクリートあるいはタイル貼りの場合	→	M6（首下長さ45mmまで）のコンクリート用ネジ（アンカーボルトやプラグなど）を準備してください。

2 本体を仮置きし、固定穴の位置を決めます。

①本体下部の開口部にある方を、和式便器のふくらみ（キンカクシ）にかぶせ、安定する位置に仮置きします。
※本体裏のすべり止めゴムが、4カ所ともついているか確認してください。
外れたまま設置すると、使用中に傾き転倒やけがの原因になります。

②床固定穴の中心部分に合わせて床に印をつけます。（4か所）
※床がタイル貼りの場合、タイルが破損するおそれがあります。
必ずタイルとタイルの間の目地の部分に穴を開けるようにしてください。

3 下穴を開け、ネジで固定します。

・下穴の深さは45mmまでにしてください。
・下穴の大きさ、およびネジの固定方法は、準備したネジに合わせて行ってください。

※下穴が防水層に到達した場合は、コーキング材で防水してからネジ締めしてください。
※強く締めすぎると、本体を破損することがあります。

お手入れの方法

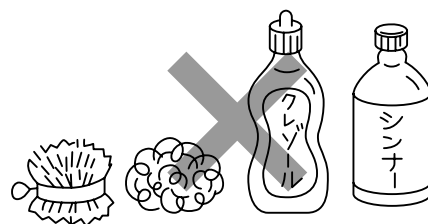
1 普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布で水拭きするか、中性洗剤のうすめ液でふき取ってください。

2 少しひどい汚れには

上蓋・便座は、本体から取り外せますので、すみずみまで清潔にできます。

⚠注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール、殺虫剤等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。

■便座カバーについて（以下のことを参考にお選びください）

⚠注意

蓋カバーはダンパー機能に支障をきたす恐れがあるので使用しないこと

〈便座〉

便座には下図（○印）の形状用の便座カバーが使用できます。

概要寸法